

平成25年基金シート

(外務省)

基金名		東アジア青少年交流基金		担当部局	アジア大洋州局			作成責任者		
法人名		(公財) 日中友好会館		担当課室	中国・モンゴル第一課			課長 植野篤志		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第40条		関係する計画、 通知等	21世紀東アジア青少年大交 流計画(JENESYS)			関係する行政事 業レビューシー ト		
事業概要 (5行程度。別 添可)		(1) <input checked="" type="checkbox"/> 取り崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成、補給 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input checked="" type="checkbox"/> その他 平成19年1月の第二回東アジア収納会議(EAS)において、EAS参加国を中心に、今後5年間毎年6,000人程度の青少年を日本に招くために350億円規模の交流計画(21世紀東アジア青少年大交流計画)を実施する旨発表したことを受け、平成19年度から5年間、中国及びモンゴルとの青少年交流を実施するため、公益財団法人日中友好会館に東アジア青少年交流基金が設置された。中国及びモンゴルの青少年を対象とする短期及び中長期の招聘事業や日本の青少年の中国への派遣事業等を実施する。								
基金への国庫からの支出の経緯 ①		基金設置年度	平成19年度	当初/補正 (会計区分)	補正	国費額 (単位:百万円)	8,185			
国庫納付の経緯 ①		目的	「21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS)」における対中国及びモンゴルの招聘・派遣事業を実施するため。							
終了予定時期		年度	平成22年度				国庫納付額 (単位:百万円)	710		
		目的	平成21年11月の行政刷新会議の事業仕分けの結果を受け、平成22年9月、残り2年間で予定されている事業費等を控除し、国庫返納を実施。							
収入・事業費等 (単位:百万円)				22年度	23年度	24年度	25年度見込み			
収入		国費								
		出資等								
		運用収入		21	15	0.4	0			
		雑収入		0	0	0	0			
		その他		40	50	5	0			
		前年度繰り越し		4,390	2,094	898	900			
		(マイナス)返納額		710						
		合計(a)		3,741	2,159	904	900			
事業費及びその他 額 (例:貸付額、交付 管理費)		1,494	1,068	4	0					
管理費		153	193	0.4	0					
合計(b)		1,647	1,261	4	0					
基金残高 (a-b)		2,094	898	900	900					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標(目標年度)			単位	22年度	23年度	24年度	25年度 見込	目標年度 見込み
		青少年交流数			人	5863 ()	4272 ()	— ()	— ()	— ()
単位(1件)当たりの 事業費等		約0.4百万円 (円/人)		算出根拠	8,185,000,000円÷21,142人≒387,144(円/人)					
保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金 額等の割合)		保有割合は「0」		算出方法	保有割合＝直近年度末の基金額÷(事業が完了するまでに必要となる 事業費及び管理費) (算出に用いた数値) 直近年度末の基金額:平成24年度末の基金額:900百万円 事業が完了するまでに必要となる事業費及び管理費:0円					
所見/対応状況										
補記										

※平成24年度実績を記入。

外務省



国庫補助なし
(平成24年度)

公益財団法人
日中友好会館

東アジア青少年交流基金
【基金残高】900百万円

← 運用収入
0.4百万円



事業者A(4百万円)

※本事業は平成24年3月31日で終了しており、上記経費は、平成24年3月31日までに実施した事業の未払い分の精算経費。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目と
 使途の双方で実
 情が分かるよう
 に記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	事業報告書印刷経費	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1	事業者A	事業報告書印刷経費	4
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

B.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

C.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

D.

	支出先	業務概要及び採択理由	支出額 (百万円)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			